

防災学習

小学校が来館、「地震」について学ぶ

男鹿の地震や原因、対応策を考察

9月に、地元の小学校が来館し、男鹿半島の過去の地震や原因、対応策を体験学習などを含めて学びました。最初に同じ建物内にある災害用備蓄庫を見学。続いて館内で男鹿半島の過去の地震災害や地震の原因、津波について学習し、最後に体験学習などを通して地震の対応策を考察しました。体験学習は、断層の活動と津波の関係、地盤の硬さの違いによる地震の揺れの違い、豪雨の場合の火山灰の地盤における土砂災害の観察、液状化現象実験、竜巻実験、災害時の水の補給方法を体験し、最後に対応策をみんなで考えました。(写真:液状化現象実験)



大地のダイナミズム を体感

獨協大学のみなさんが来館、様々な教材に関心
現地見学や環境保全活動に触れる

先月、首都圏の獨協大学のみなさんが来館。学習センターで学校教育用として人気のある学習教材を幾つか体験していただきました。そのあとで寒風山や八望台で過去の火山活動を観察し、また寒風山では半自然草原や草原の保全活動について紹介しました。半日の旅でしたが、男鹿半島・大潟ジオパークを通して大地のダイナミズムや人々の営みを体感していただけたと思います。(写真:男鹿半島に飛来した火山灰の顕微鏡観察)



理科教育 多くの小学校が「土地のつくりと変化」を学習テーマに来館
センターの体験学習と野外観察で主体的に深く学ぶ

今年も、多くの小学校が理科「土地のつくりと変化」の学習のため、来館しています。ジオパーク学習センターでは新しい学習指導要領に対応し、子どもたちが主体的に協力して深く学べるよう実験や体験学習教材を多数用意し、併せて学校教育団体においては野外観察にも同行し解説しています。特に実験や体験学習教材として学校から希望が多いのが「岩石標本観察」や「火山噴火実験」です。団体の来館の場合はご予約ください。スケジュールや内容などお気軽にご相談ください。(写真:岩石標本観察)



生涯学習 「人生100年時代」を応援。和気あいあい楽しく学びましょう!!

ジオパーク学習センターには、生涯学習を目的とした団体も来館しています。大地のことや防災、植物のことなど楽しく学んでみませんか。(写真:岩石に触れる)



休館のお知らせ 10月21日(土)、庁舎作業停電のためジオパーク学習センターは休館となります。